

熊本地震被災地域における活性化の活動

活動地域  熊本県

復興支援助成

3年目

実践

研修会、塾、イベント、農業体験 **1,458人**

農地・農業用施設整備 **6ha**

今年度計画の達成度 **100%**

全体計画の達成度 **98%**



荒野と化した農地を重機で復旧

苦勞した点と工夫した点

■苦勞した点

新型コロナウイルス禍で大きなイベントの実施が可能か悩んだが、行政や関係者の支援もあり、三密対策を行い実施できた。しかし、予想以上に経費がかかったことで苦勞した。

■工夫した点

多くの人からの協力を得るため、多くのプロジェクトを作り、専門分野ごとに各自が取り組める範囲でチームワークをもって積極的に活動した。

課題

熊本地震被災住民に暮らし再建の希望を持てるようにすること。そのため住民自らの力で修復可能な農地や施設を自力で再生し、特産農産物で経済基盤の強化を図ること。

目標

阿蘇の地震被災の集落が、自然豊かで多くの生命の営みが感じられる農村集落として復活する。

活動内容と成果

- ブランディング化のため赤牛肥育、コーヒー豆生産、スイゼンジノリを実証実験。ブランディング化研修会実施
- 復興イベント「ニューオリンズジャズフェスティバル」開催600人参加。「ずがるマルシェ」8回480人参加。「夢みる立野花畑プロジェクト」4回105人参加
- 開墾塾、たかな祭り、農業体験に378人参加。独立就農3人開始
- 地震後の耕作放棄地を重機利用、水田整備2ha、農地整備4ha、126人参加



ニューオリンズジャズ！大いに盛り上がり

全助成期間の活動を振り返って

兎にも角にも新型コロナウイルス禍で悩まされ、思うように事業を進めることができなかった。特に観光客を相手にしている事業者の経営が苦しくなり資金的な援助が少なくなったが、資金がない時こそ知恵と絆が生まれると痛感した。



阿蘇の地を、季節の花でおもてなし

〒861-1113
熊本県合志市栄3802-4 熊本県農業公園内
電話：096-247-3333
E-mail：ecofarmers@asoeco.jp
HP：http://www.facebook.com/npoecofarmers/about/



今後の展望

助成活動を通じて、地域の方々をはじめとし大学関係者や行政、専門知識をもった方々との絆が強固になった。この絆を大切に、阿蘇の自然の保全・景観の維持、農業を中心とした地域活性化の活動「The Farm Aso構想」の実現に向けて、活動を継続・発展させていきたいと考えている。

